

# 政策シート (政策名) 環境に配慮した資源循環型社会の構築

(予算費目名) ごみ減量推進費

(総合計画体系)

「分野」 環境・エネルギー

30年後の姿 豊かな自然に恵まれ、環境への負荷を抑えたエネルギーに対する不安のない暮らしや企業活動が送られている。

10年後の目標

- ごみの減量や資源化、自然環境の保全に取り組み、環境負荷の少ないライフスタイルが定着している。
- 再生可能エネルギー等が広く導入されるとともに、建物などのエネルギーの最適利用が進み、エネルギー自給率が高まっている。

## ◆基本政策 環境と共生した持続可能な社会の実現

### ◇政策の概要

○ごみ減量教育推進事業  
 生ごみの水切り・ひとしぼりをはじめとするごみ減量を推進するための啓発や、小学生向けの社会科副読本等の作成配布等を行う。

○リサイクル拠点運営事業  
 リサイクルステーション事業のほか、市施設にて使用済小型家電や廃食用油、古紙類・古着類の回収を行う。

### ◇政策のコスト(千円)

	H27	H28
予算	489,405	163,201
決算	465,746	
人件費(A)	107,100	103,700
報酬(B)		
年間経費(予算又は決算+A+B)	572,846	266,901

### ◇政策の指標

政策指標	単位	H36 目標値	年度	H27	H28
1人1日あたりのごみ排出量	g	851	目標	886	879
			実績	901	
リサイクル率	%	30.1	目標	21.4	21.5
			実績	19.6	
			目標		
			実績		

### ◇平成27年度の政策評価(政策の概要)

○ごみ減量教育推進事業  
 生ごみの水切り・ひとしぼりをはじめとするごみ減量を推進するための啓発や、小学生向けの社会科副読本等の作成配布等を行う。

○リサイクル拠点運営事業  
 リサイクルステーション事業のほか、市施設にて使用済小型家電や廃食用油、古紙類・古着類の回収を行う。

### ◇平成27年度の政策評価(政策の進捗・課題)

＜進捗＞ 計画通り

○ごみ減量教育推進事業  
 環境美化推進員会議を8回開催するとともに、全体会議に変えて環境美化推進員向けの研修会を3回行った。ごみ減量・3R説明会を84回開催した。「やらまいか水切りプレス」を小学5年生～中学3年生やごみ減量・3R説明会参加者に対して約55,000個配付した。

○リサイクル拠点運営事業  
 リサイクルステーションは12箇所、使用済小型家電は55箇所、廃食用油は71箇所、古紙類・古着類は、16箇所回収を行った。

◇政策実現のために実施する事業一覧

No.	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	ごみ減量・リサイクル推進事業	○	○	○		188,608	152,908	4.7			1.0	
2	ごみ減量推進運営経費					78,293	10,293	9.2	1.0			
3	一般廃棄物処理施設整備事業基金積立金											
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						266,901	163,201	13.9	1.0		1.0	

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

# 事業シート (事業名) ごみ減量・リサイクル推進事業

## ◇事業目的・事業対象

市民との協働により、家庭から排出されるごみの減量施策を推進し、持続可能な資源循環型社会の構築を目指す。

## ◇事業の概要

【重点戦略項目 No.62】

- 生ごみ減量推進事業  
たい肥化容器の無料配布、家庭用生ごみ処理機購入費補助金の交付等により、生ごみの減量を推進する。
- 資源物集団回収団体活動促進事業  
古紙類・古着類等の資源物を自主的に回収する活動に対する資源物集団回収協力金の交付等を行う。
- リサイクル拠点運営事業  
リサイクルステーション事業のほか、市施設にて使用済小型家電や廃食用油、古紙類・古着類の回収を行う。
- みどりのリサイクル推進事業
- 環境美化活動推進事業  
地域の環境美化活動を支援するため、協力金を交付するとともに環境美化推進員会議・研修会を開催する。
- ごみ減量教育推進事業  
生ごみの水切り・ひとしぼりをはじめとするごみ減量を推進するための啓発や、小学生向けの社会科副読本等の作成配布等を行うとともに、本市のごみ減量施策の効果検証のため排出ごみ質分析事業を行う。

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S55	-	一般会計	自治事務(その他)		○	○	○

## ◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	181,064	152,908
	決算	158,449	
	国・県支出		
	市債		
	その他	3,515	105,443
	一般財源	154,934	47,465
	一般会計繰入金		
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)		36,400	35,700
人工	正規	4.8	4.7
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤	1.0	1.0

## ◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
ごみの総排出量(t)				-	62
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	258,338	254,805	249,678		239,643
実績値	263,241				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
1人1日あたりのごみ排出量(g)					-
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	886	879	866		851
実績値	901				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
リサイクル率(%)					-
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	21.4	21.5	23.6		30.1
実績値	19.6				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

【重点戦略項目 No.62】

○生ごみ減量推進事業

たい肥化容器の無料配布、家庭用生ごみ処理機購入費補助金の交付等により、生ごみの減量を推進する。

○資源物集団回収団体活動促進事業

古紙類・古着類等の資源物を自主的に回収する活動に対する資源物集団回収協力金の交付等を行う。

○リサイクル拠点運営事業

リサイクルステーション事業のほか、市施設にて使用済小型家電や廃食用油、古紙類・古着類の回収を行う。

○みどりのリサイクル推進事業

○環境美化活動推進事業

地域の環境美化活動を支援するため、協力を交付するとともに環境美化推進員会議を開催する。

○ごみ減量教育推進事業

生ごみの水切り・ひとしぼりをはじめとするごみ減量を推進するための啓発や、小学生向けの社会科副読本等の作成配布等を行う。

・事業の成果と課題

指標の達成度

リサイクル率は目標値の92%であったが、ごみの総排出量、1人1日あたりのごみ排出量は目標値の98%であり、概ね計画通り達成しごみ減量の効果が図られた。

【実施事業】

たい肥化容器の無料配布は1,720世帯に配布済み。家庭用生ごみ処理機購入費補助金は112世帯に1,646千円を交付した。リサイクルステーションは12箇所、使用済小型家電は55箇所、廃食用油は71箇所で行った。また、区役所、清掃・境界事業所等16箇所で行った。

みどりのリサイクルを6箇所で開催した。

環境美化推進員会議を8回開催するとともに、全体会議に代えて環境美化推進員向けの研修会を3回行った。

ごみ減量・3R説明会を84回開催した。

「やらまいか水切りプレス」を92,800個作製し、小学5年～中学3年生やごみ減量・3R説明会参加者等に対して約55,000個を配

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

みどりのリサイクルについて、処理コストを勘案しながら処理委託先の集約や委託業務の分割等を行う。

・事業の分類

大分類  細分類

## 補助シート (事業名) ごみ減量・リサイクル推進事業

◇事業工程表

No.	H27	H28	H29	H30
62	○生ごみ減量推進事業 ○資源物集団回収団体活動促進事業 ○リサイクル拠点運営事業 ○みどりのリサイクル推進事業 ○環境美化活動推進事業 ○ごみ減量教育推進事業	○生ごみ減量推進事業 ○資源物集団回収団体活動促進事業 ○リサイクル拠点運営事業 ○みどりのリサイクル推進事業 ○環境美化活動推進事業 ○ごみ減量教育推進事業	○生ごみ減量推進事業 ○資源物集団回収団体活動促進事業 ○リサイクル拠点運営事業 ○みどりのリサイクル推進事業 ○環境美化活動推進事業 ○ごみ減量教育推進事業	○生ごみ減量推進事業 ○資源物集団回収団体活動促進事業 ○リサイクル拠点運営事業 ○みどりのリサイクル推進事業 ○環境美化活動推進事業 ○ごみ減量教育推進事業

## 行財政改革の取り組み (事業名) ごみ減量・リサイクル推進事業

### ◇取組概要

市民との協働により家庭から排出されるごみの減量施策を推進し、持続可能な資源循環型社会の構築を目指す。  
 ごみ減量・資源化・適正処理を推進し、新清掃建設計画の際に更新施設から規模を縮小し、建設コスト・運営コストの削減を目指す。

### ◇行財政改革の視点 3 ファシリティマネジメントの推進

### ◇行財政改革の進行管理 (行政経営計画、個別計画等、政策・事業シートのうち、該当する□にチェック)

- 行政経営計画 取組番号 \_\_\_\_\_  
 取組事項名 \_\_\_\_\_
- 個別計画等 計画名等 一般廃棄物処理基本計画(環境審議会へ進捗状況の報告)

### 政策・事業シート(以下の項目に記載)

#### ◇行財政改革の指標・効果額

指標(単位)		H27	H28	H29	H30	最終値	
1	ごみの総排出量(t/年)	計画値	258338	254805	252070	249678	(H30)249678
		実績値	263241				
2		計画値					
		実績値					
3		計画値					
		実績値					
効果額(千円)							

#### ◇行財政改革の評価

《年度末の進捗状況 計画通り》  
 計画値をほぼ達成できた。今後も市民との協働により、家庭から排出されるごみの減量施策を推進していく。

# 事業シート (事業名) ごみ減量推進運営経費

## ◇事業目的・事業対象

・循環型社会形成のための推進計画や一般廃棄物処理に関する処理計画及び許可事務等を通して全体的な調整を行う。  
 ・資源廃棄物政策費の業務を円滑に運営する。

## ◇事業の概要

・廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき、一般廃棄物処理業の許可及び一般廃棄物再生利用業の指定等に係る事務を行う。  
 ・浜松市廃棄物の減量及び資源化並びに適正処理等に関する条例に基づき、大規模建築物所有事業者に対する計画書の提出義務付けや立入検査等の事務を行う。  
 ・災害廃棄物処理計画の策定に係る事務を行う。  
 ・全国都市清掃会議、大都市清掃事業協議会、静岡県都市清掃協議会、廃棄物研究財団等との連絡調整を行う。  
 ・浜松市清掃公社との総合調整を行う。

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S62	—	一般会計	自治事務(その他)		—	—	—

## ◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	8,341	10,293
	決算	7,297	
	国・県支出		
	市債		
	その他	490	160
	一般財源	6,807	10,133
	一般会計繰入金		
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)		70,700	68,000
人工	正規	10.1	9.2
	再任用(h31)		1.0
	再任用(h26)		
	非常勤		

## ◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
				—	
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

・廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき、一般廃棄物処理業の許可及び一般廃棄物再生利用業の指定等に係る事務を行う。

・浜松市廃棄物の減量及び資源化並びに適正処理等に関する条例に基づき、大規模建築物所有事業者に対する計画書の提出義務付けや立入検査等の事務を行う。

・災害廃棄物処理計画の策定に係る事務を行う。

・全国都市清掃会議、大都市清掃事業協議会、静岡県都市清掃協議会、廃棄物研究財団等との連絡調整を行う。

・浜松市清掃公社との総合調整を行う。

・事業の成果と課題

指標の達成度

○事業系一般廃棄物減量施策の実施

大規模建築物から排出される廃棄物の現状把握と減量・資源化・適正処理の意識を高めてもらうため、同所有者に対して関係計画書の提出と管理責任者の選任を求めると同時に、立入検査を実施した。

計画書提出数:303件、立入件数:101件

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

一般廃棄物処理計画に定めた目標や目標達成に向けた年度ごとの具体的な行動を進捗管理するため、検証・評価を行い、毎年度浜松市環境審議会ごみ減量推進部会等へ報告する。

平成28年度末までに災害廃棄物処理計画を策定する。

・事業の分類

大分類

細分類



平成28年度

(管理番号)  
04 01 03 01 01505000 02

(担当課)  
ごみ減量推進課

(責任者)  
石田 義和

(作成日)  
平成 28 年 7 月 1 日

## 行財政改革の取り組み (事業名) ごみ減量推進運営経費

### ◇取組概要

(一財)浜松市清掃公社の業務や経営について関与する。公益法人制度改革に伴い、平成24年4月に清掃公社は一般財団法人に移行し、平成26年末時点で清掃公社職員の給与は市職員に準じたものとなった。

◇行財政改革の視点 4 市民協働・官民連携の推進

◇行財政改革の進行管理 (行政経営計画、個別計画等、政策・事業シートのうち、該当する□にチェック)

行政経営計画 取組番号 4001-8

取組事項名 (一財)浜松市清掃公社の経営健全化

個別計画等 計画名等 外郭団体コミットメント

政策・事業シート(以下の項目に記載)

### ◇行財政改革の指標・効果額

指標(単位)		H27	H28	H29	H30	最終値
1	計画値					
	実績値					
2	計画値					
	実績値					
3	計画値					
	実績値					
効果額(千円)						

### ◇行財政改革の評価

◀年度末の進捗状況 ▶

# 事業シート (事業名) 一般廃棄物処理施設整備事業基金積立金

## ◇事業目的・事業対象

公益法人制度改革に伴い、一般財団法人浜松市清掃公社が、公益目的支出計画に基づき、平成24年度から5年間で12億円を市へ寄附することとしている。  
 市は受け入れた寄附金について、一般廃棄物処理施設の整備費用等に活用する目的で基金へ積み立てを行う。

## ◇事業の概要

・寄附金について、平成28年3月に平成27年度分として3億円を受け入れ、一般廃棄物処理施設整備事業基金へ積み立てを行う。

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H24	H28	一般会計	自治事務(その他)	浜松市一般廃棄物処理施設整備事業基金に関する条例	-	-	-

## ◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	300,000	
	決算	300,000	
	国・県支出		
	市債		
	その他	300,000	
	一般財源		
	一般会計繰入金		
人件費(報酬等) (千円)			
人件費 (千円)			
人工	正規		
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤		

## ◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
寄付金額(千円)					
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	300,000	200,000			
実績値	300,000				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

平成28年度

(管理番号)  
04 01 03 01 01505000

(担当課)  
ごみ減量推進課

(責任者)  
石田 義和

(作成日)  
平成 28 年 7 月 1 日

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

・寄附金について、平成28年3月に平成27年度分として3億円を受け入れ、一般廃棄物処理施設整備事業基金へ積み立てを行う。

・事業の成果と課題

指標の達成度

寄附金について、平成28年3月に平成27年度分として3億円を受け入れ、一般廃棄物処理施設整備事業基金へ積み立てを行った。

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

寄附計画:平成27年度3億円、平成28年度2億円

・事業の分類

大分類

細分類

# 政策シート (政策名) 環境に配慮した資源循環型社会の構築

(予算費目名) 資源廃棄物政策費

(総合計画体系)

「分野」 環境・エネルギー

30年後の姿 豊かな自然に恵まれ、環境への負荷を抑えたエネルギーに対する不安のない暮らしや企業活動が送られている。

10年後の目標

- ごみの減量や資源化、自然環境の保全に取り組み、環境負荷の少ないライフスタイルが定着している。
- 再生可能エネルギー等が広く導入されるとともに、建物などのエネルギーの最適利用が進み、エネルギー自給率が高まっている。

## ◆基本政策 環境と共生した持続可能な社会の実現

### ◇政策の概要

- まち美化推進事業  
不法投棄撲滅に向けて、庁内関係各課と連携を図り監視パトロールや防止看板の配布等を行う。家庭系廃棄物等の収集又は運搬(持ち去り)の禁止対策のためパトロール等を行う
- ごみ収集事業  
家庭ごみ収集運搬業務委託の内容を検証・分析し、地域特性や処理施設の配置計画等を考慮した効率的な業務内容となるよう見直しを行う。
- 資源物処理事業  
ペットボトルとプラスチック製容器包装や特定品目を中間処理して 再資源化を行う。

### ◇政策のコスト(千円)

	H27	H28
予算	165,493	
決算	160,244	
人件費(A)	54,600	
報酬(B)		
年間経費(予算又は決算+A+B)	214,844	

### ◇政策の指標

政策指標	単位	H36 目標値	年度	H27	H28
不法投棄、不当排出廃棄物のパトロール実施率	%	-	目標	95	
			実績		
			目標		
			実績		
			目標		

### ◇平成27年度の政策評価(政策の概要)

- まち美化推進事業  
不法投棄撲滅に向けて、庁内関係各課と連携を図り監視パトロールや防止看板の配布等を行う。家庭系廃棄物等の収集又は運搬(持ち去り)の禁止対策のためパトロール等を行う
- ごみ収集事業  
家庭ごみ収集運搬業務委託の内容を検証・分析し、地域特性や処理施設の配置計画等を考慮した効率的な業務内容となるよう見直しを行う。
- 資源物処理事業  
ペットボトルとプラスチック製容器包装や特定品目を中間処理して 再資源化を行う。

### ◇平成27年度の政策評価(政策の進捗・課題)

＜進捗＞ 達成  
 (政策名)安全・安心で安定したごみ・し尿等の処理  
 (予算費目名)廃棄物処理費  
 H27. 7月の組織改正により上記に変更

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	まち美化推進事業				○							
2	ごみ収集事業		○	○	○							
3	資源物処理事業				○							
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計												

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

**事業シート** (事業名) まち美化推進事業 【完了】

◇事業目的・事業対象

安全、衛生的な地域環境を維持していくために、環境美化活動を推進する。

◇事業の概要

○不法投棄対策・処理及び持ち去り対策事業

不法投棄撲滅に向けて、庁内関係各課と連携を図り監視パトロールや防止看板の配布等を行う。  
 浜松市廃棄物の減量及び資源化並びに適正処理等に関する条例に従い、家庭系廃棄物等の収集又は運搬(持ち去り)の禁止対策をする。

○公衆便所維持管理事業

定期的な清掃と消耗品の補充を行い、適正な維持管理を実施することにより、快適な公衆衛生の保持を行う。  
 鍛冶町公衆便所については平成27年5月末までに廃止・閉鎖をする。

○路上死亡小動物回収事業

住環境を良好に保つため、路上等における犬、猫などの小動物の死体を回収する。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H11	-	一般会計	自治事務(その他)	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	-	-	-

◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	18,179	
	決算	15,886	
	国・県支出		
	市債		
	その他		
	一般財源	15,886	
	一般会計繰入金		
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)		32,200	
人工	正規	3.8	
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤	2.0	

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
				-	
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

平成28年度

(管理番号)  
04 01 03 02 01510000

(担当課)  
廃棄物処理課

(責任者)  
苗村 英哉

(作成日)  
平成 28 年 7 月 1 日

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

○不法投棄対策・処理及び持ち去り対策事業

不法投棄撲滅に向けて、庁内関係各課と連携を図り監視パトロールや防止看板の配布等を行う。  
浜松市廃棄物の減量及び資源化並びに適正処理等に関する条例に従い、家庭系廃棄物等の収集又は運搬(持ち去り)の禁止対策をする。

○公衆便所維持管理事業

定期的な清掃と消耗品の補充を行い、適正な維持管理を実施することにより、快適な公衆衛生の保持を行う。  
鍛冶町公衆便所については平成27年5月末までに廃止・閉鎖をする。

○路上死亡小動物回収事業

住環境を良好に保つため、路上等における犬、猫などの小動物の死体を回収する。

・事業の成果と課題

指標の達成度

(政策名)安全・安心で安定したごみ・し尿等の処理

(予算費目名)廃棄物処理費

(事業名)収集業務管理事業

H27. 7月の組織改正により上記に変更

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

(目)廃棄物処理課の(大事業)収集業務管理事業に移管。

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

・事業の分類

大分類

細分類

**事業シート** (事業名) ごみ収集事業 【完了】

◇事業目的・事業対象

連絡ごみ受付センターの設置により、市民に対し、家庭から排出される連絡ごみをコールセンター形式で市内一括受付することにより、市民サービスの向上及び効率的な収集を達成する。

◇事業の概要

- ・連絡ごみ受付センターの安定的な運営を行う。
- ・連絡ごみ処理管理業務、連絡ごみ処理手数料徴収業務を安定かつ円滑に行う。

【重点戦略 No.63】

- ・家庭ごみ収集運搬業務委託の内容を検証・分析し、地域特性や処理施設の配置計画等を考慮した効率的な業務内容となるよう見直しを行う。
- ※家庭ごみ収集運搬業務委託債務負担の設定(平成29～32年度分)

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S49	-	一般会計	自治事務(その他)	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	-	○	○

◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	75,528	
	決算	74,956	
	国・県支出		
	市債		
	その他		
	一般財源	74,956	
	一般会計繰入金		
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)		2,800	
人工	正規	0.4	
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤		

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
家庭ごみ収集運搬業務委託内容の見直し				-	63
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値		実施	継続運用		
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
地域事情を考慮した家庭ごみ収集回数及び収集方法の見直し					
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値		-			実施
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					



◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

- ・連絡ごみ受付センターの安定的な運営を行う。
- ・連絡ごみ処理管理業務、連絡ごみ処理手数料徴収業務を安定かつ円滑に行う。

【重点戦略 No.63】

- ・家庭ごみ収集運搬業務委託の内容を検証・分析し、地域特性や処理施設の配置計画等を考慮した効率的な業務内容となるよう見直しを行う。  
※家庭ごみ収集運搬業務委託債務負担の設定(平成29～32年度分)

・事業の成果と課題

指標の達成度

(政策名)安全・安心で安定したごみ・し尿等の処理  
(予算費目名)廃棄物処理費  
(事業名)収集業務管理事業  
H27. 7月の組織改正により上記に変更

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目  廃止 小項目  その他 /  事業費  現状 人工  現状  
(目)廃棄物処理課の(大事業)収集業務管理事業に移管。

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

・事業の分類

大分類  維持管理運営 細分類  施設管理運営(建物)

補助シート (事業名) ごみ収集事業

【完了】

◇事業工程表

No.	H27	H28	H29	H30
63	・家庭ごみ収集運搬業務委託の見直し(H29～H32分)	・家庭ごみ収集運搬業務委託の見直し(H29～H32分) ※各清掃事業所による家庭ごみ収集委託に係る債務負担の設定(H29～H32)	・地域事情を考慮した家庭ごみ収集回数及び収集方法の見直し	・地域事情を考慮した家庭ごみ収集回数及び収集方法の見直し
〇〇				

**事業シート** (事業名) 資源物処理事業

**【完了】**

◇事業目的・事業対象

ごみ減量と資源の有効利用の観点から、市民が活発に事業参加することにより、市民と協働による資源循環型社会の形成を目指すもの。

◇事業の概要

・ペットボトルとプラスチック製容器包装は、公益財団法人日本容器包装リサイクル協会に業務委託し再商品化する。  
 ・特定品目(蛍光管、電池類、水銀体温計、ライター、スプレー缶)中間処理業務の安全かつ効率的な運営を行う。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H9	-	一般会計	自治事務(その他)	容器包装リサイクル法	-	-	-

◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	71,786	
	決算	69,402	
	国・県支出		
	市債		
	その他		
	一般財源	69,402	
	一般会計繰入金		
人件費(報酬等) (千円)			
人件費 (千円)		19,600	
人工	正規	2.8	
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤		

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
				-	
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

平成28年度

(管理番号)  
04 01 03 02 01510000

(担当課)  
廃棄物処理課

(責任者)  
苗村 英哉

(作成日)  
平成 28 年 7 月 1 日

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

・ペットボトルとプラスチック製容器包装は、公益財団法人日本容器包装リサイクル協会に業務委託し再商品化する。  
・特定品目(蛍光管、電池類、水銀体温計、ライター、スプレー缶)中間処理業務の安全かつ効率的な運営を行う。

・事業の成果と課題

指標の達成度

(政策名)安全・安心で安定したごみ・し尿等の処理  
(予算費目名)廃棄物処理費  
(事業名)収集業務管理事業  
H27. 7月の組織改正により上記に変更

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

(目)廃棄物処理課の(大事業)収集業務管理事業に移管。

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

・事業の分類

大分類

細分類

# 政策シート

(政策名) 環境に配慮した資源循環型社会の構築

(予算費目名) 北清掃事業所費

(総合計画体系)

「分野」 環境・エネルギー

30年後の姿 豊かな自然に恵まれ、環境への負荷を抑えたエネルギーに対する不安のない暮らしや企業活動が送られている。

10年後の目標

- ごみの減量や資源化、自然環境の保全に取り組み、環境負荷の少ないライフスタイルが定着している。
- 再生可能エネルギー等が広く導入されるとともに、建物などのエネルギーの最適利用が進み、エネルギー自給率が高まっている。

## ◆基本政策 環境と共生した持続可能な社会の実現

### ◇政策の概要

一般廃棄物処理基本計画に基づき、中区、東区で発生する家庭系一般廃棄物の減量、分別収集を徹底し衛生的に処理する。また、不法投棄や不当排出される廃棄物のパトロールや通報等による対応及び啓発活動を行うことで、安全かつ衛生的な環境を維持し、地域の環境美化活動を支援していく。

### ◇政策のコスト(千円)

	H27	H28
予算	1,025,283	
決算	1,021,245	
人件費(A)	56,000	
報酬(B)		
年間経費(予算又は決算+A+B)	1,077,245	

### ◇政策の指標

政策指標	単位	H36 目標値	年度	H27	H28
ごみ分別、減量、出し方ほか環境美化にかかる出前講座ほか啓発活動(件)	件	30	目標	10	10
			実績	5	
			目標		
			実績		
			目標		
			実績		

### ◇平成27年度の政策評価(政策の概要)

一般廃棄物処理基本計画に基づき、中区、東区で発生する家庭系一般廃棄物の減量、分別収集を徹底し衛生的に処理した。また、不法投棄や不当排出される廃棄物のパトロールや通報等による対応及び啓発活動を行うことで、安全かつ衛生的な環境を維持し、地域の環境美化活動を支援した。

### ◇平成27年度の政策評価(政策の進捗・課題)

＜進捗＞ 達成

【本政策については、平成28年度より、「安全・安心で安定したごみし尿等の処理」により政策評価を行う。】

- 平成27年7月組織改正に伴い北清掃事業所から窓口業務等を移転した北部収集窓口センターについては、市民、自治会等への周知も進み、順調に各種業務を遂行した。
- 古紙古着などの資源物回収は予想を上回る利用があった。
- 北部清掃工場解体工事について、適正に工事監理をした。

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	北部収集窓口センター事業 (旧 ごみ収集事業)				○							
2	北清掃事業所運営経費				○							
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計												

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

# 事業シート (事業名) 北部収集窓口センター事業(旧 ごみ収集事業)【完了】

## ◇事業目的・事業対象

北部収集窓口センター管轄内(中区、東区)の一般廃棄物について、生活環境の保全上支障が生じないように収集運搬を実施する。また、資源物のリサイクルを推進するため回収を実施する。

## ◇事業の概要

- ・ごみ・資源物の収集運搬業務委託(中区、東区)
- ・不法投棄、不当排出廃棄物のパトロール及び処理
- ・地域の環境美化活動による廃棄物の収集運搬
- ・ごみ集積所に関する相談、手続き
- ・ごみの出し方、分別等の相談受付
- ・古着、古紙類ほかの資源物回収事業
- ・各種啓発活動(出前講座ほか)
- ・北部収集窓口センターの管理運営

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
昭和49年度	平成27年度	一般会計	自治事務(法令義務)	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	-	-	-

## ◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	836,936	
	決算	835,238	
	国・県支出		
	市債		
	その他		
	一般財源	835,238	
	一般会計繰入金		
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)		32,200	
人工	正規	4.6	
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤		

## ◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
古着、古紙類の回収量(kg)				-	
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	3600				
実績値	6738				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

## ◇平成27年度の事業評価

## ・平成27年度の事業の概要

- ・ごみ・資源物の収集運搬業務委託(中区、東区)
- ・不法投棄、不当排出廃棄物のパトロール及び処理
- ・地域の環境美化活動による廃棄物の収集運搬
- ・ごみ集積所に関する相談、手続き
- ・ごみの出し方、分別等の相談受付
- ・古着、古紙類ほかの資源物回収事業
- ・各種啓発活動(出前講座ほか)
- ・北部収集窓口センターの管理運営

## ・事業の成果と課題

## 指標の達成度

- ・北部収集窓口センターの建物内(ロビー)に古紙、古着類の回収ボックスを設置。とくに古着類の回収が予想を大きく上回り、目標値を超える実績回収量を達成した。

## ・事業の改善と見直し

## 実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工 

- ・北清掃事業所(北部清掃工場)を廃止し、業務を他事業所に分散移転した。平成27年7月組織改正により、市民や自治会の窓口部門等を担う第2種事業所(北部収集窓口センター)を開設した。これにより、正規職員3人工の減員となった。

## 今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工 

- ・北部収集窓口センターについては、平成27年7月組織改正に伴い北清掃事業所から業務を分散移転し、その後、市民、自治会等への周知も進み順調に業務を遂行している。
- ・古紙古着などの資源物回収については、予想を上回る利用がある。今後はさらなる利用促進を図っていく。
- ・平成28年度から(目)廃棄物処理費に統合。

## ・事業の分類

大分類 細分類



**事業シート** (事業名) 北清掃事業所運営経費 **【完了】**

◇事業目的・事業対象

北清掃事業所(平成27年7月以降は北部収集窓口センター)の所管業務及び北部清掃工場解体事業を円滑に運営していく。

◇事業の概要

- ・北清掃事業所(27年7月以降は北部収集窓口センター)の予算、庶務等に関する一般事務。
- ・事業所内の清掃、設備点検等による安全な職場環境の形成。
- ・北部清掃工場廃止後の安全な施設管理。
- ・北部清掃工場解体事業(28年度完了予定)

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
昭和49年度	平成27年度	一般会計	自治事務(法令義務)	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	—	—	—

◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	188,347	0
	決算	186,007	
	国・県支出		
	市債		
	その他		
	一般財源	186,007	
	一般会計繰入金		
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)		23,800	0
人工	正規	3.4	
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤		

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
清掃工場(焼却炉360t)の解体および更地化(%)				—	
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	20	80	100		100
実績値	24				
0					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
0					
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
0					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
0					
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
0					

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

- ・平成27年7月組織改正にかかる業務
  - ・北清掃事業所(北部清掃工場)を廃止し業務を他事業所に分散移転。
  - ・市民や自治会の窓口部門等を担う第2種事業所(北部収集窓口センター)を開設。
- ・北清掃事業所及び北部収集窓口センターの予算、庶務等に関する一般事務。
- ・事業所内の清掃、設備点検等による安全な職場環境の形成。
- ・北部清掃工場廃止後の安全な施設管理。
- ・北部清掃工場解体事業(28年度完了予定)

・事業の成果と課題

指標の達成度

- ・北部清掃工場解体工事の入札執行、請負契約が計画どおり進み、平成27年10月から解体工事を開始した。
- ・北部清掃工場解体工事 (平成27年度出来高24%)

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

- ・北清掃事業所(北部清掃工場)を廃止し、業務を他事業所に分散移転した。平成27年7月組織改正により、市民や自治会の窓口部門等を担う第2種事業所(北部収集窓口センター)を開設した。これにより、北清掃事業所(北部清掃工場)の維持経費が削減された。
- ・北部清掃工場解体工事は計画どおり適性に進捗している。

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

- ・北部収集窓口センター(平成27年7月開設)の施設管理等は、「北部収集窓口センター事業」シートにおいて継続。(2.4人工)
- ・北部清掃工場解体工事にかかる事業は、「旧ごみ処理施設管理事業」シートにおいて継続。(1.0人工)
- ・北部清掃工場解体工事は引き続き適正に管理を継続していく。
- ・北部清掃工場解体工事の経費は、平成28年度から(目)廃棄物処理費、(大事業)旧ごみ処理施設管理事業に計上。

・事業の分類

大分類  細分類

# 政策シート

(政策名) 環境に配慮した資源循環型社会の構築

(予算費目名) 南清掃事業所費

(総合計画体系)

「分野」 環境・エネルギー

30年後の姿 豊かな自然に恵まれ、環境への負荷を抑えたエネルギーに対する不安のない暮らしや企業活動が送られている。

10年後の目標

- ごみの減量や資源化、自然環境の保全に取り組み、環境負荷の少ないライフスタイルが定着している。
- 再生可能エネルギー等が広く導入されるとともに、建物などのエネルギーの最適利用が進み、エネルギー自給率が高まっている。

## ◆基本政策 環境と共生した持続可能な社会の実現

### ◇政策の概要

・一般廃棄物処理基本計画に基づき、市内で発生する一般廃棄物(ごみ)の減量、分別収集を徹底し、衛生的に処理する。  
 ・不法投棄、不当排出対策、集積所の管理など、安全で衛生的な住環境を維持するため、環境美化活動を推進する。

### ◇政策のコスト(千円)

	H27	H28
予算	223,810	232,827
決算	217,878	
人件費(A)	98,200	194,900
報酬(B)		
年間経費(予算又は決算+A+B)	316,078	427,727

### ◇政策の指標

政策指標	単位	H36 目標値	年度	H27	H28
不法投棄、不当排出廃棄物のパトロール実施率	%	-	目標	95	100
			実績	100	
			目標		
			実績		
			目標		

### ◇平成27年度の政策評価(政策の概要)

・浜松市南区の家庭系ごみの適正な収集運搬の推進

### ◇平成27年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗> 計画通り

・浜松市南区の家庭系ごみの減量、分別収集を徹底し、衛生的に処理した。  
 ・不法投棄、不当排出廃棄物のパトロールを毎日実施し、安全で衛生的な住環境を維持するための環境美化活動を行った。

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	ごみ収集事業					427,727	232,827	23.9	3.0		6.0	
2	資源物処理施設運営事業				○							
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						427,727	232,827	23.9	3.0		6.0	

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

# 事業シート (事業名) ごみ収集事業

## ◇事業目的・事業対象

家庭から排出されるごみを安全、衛生的に収集運搬を行う。

## ◇事業の概要

- ・ごみ・資源物の収集運搬業務委託(南区)
- ・連絡ごみ、小型家電回収の収集運搬(中区、南区)
- ・家庭から出た剪定枝等の回収「みどりのリサイクル」事業
- ・不法投棄、不当排出廃棄物のパトロール及び収集運搬の実施
- ・ごみ集積所の適正管理
- ・地域の環境美化活動に伴う収集運搬などの支援

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
昭和39年度	-	一般会計	自治事務(法令義務)	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	-	-	-

## ◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	214,727	232,827
	決算	212,287	
	国・県支出		
	市債		
	その他	148,926	71,943
	一般財源	63,361	160,884
	一般会計繰入金		
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)		97,500	194,900
人工	正規	11.7	23.9
	再任用(h31)	2.0	3.0
	再任用(h26)		
	非常勤	3.0	6.0

## ◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
不法投棄、不当排出廃棄物のパトロール稼働率(%)				-	
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	95	100			-
実績値	100				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
みどりのリサイクル受入件数(件)					
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値		3500			
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

平成28年度

(管理番号)  
04 01 03 04 01541000

(担当課)  
南清掃事業所

(責任者)  
水野 明人

(作成日)  
平成 28 年 7 月 1 日

## ◇平成27年度の事業評価

### ・平成27年度の事業の概要

- ・浜松市南区の家庭から排出されるごみの効率的かつ衛生的な収集運搬
- ・不法投棄、不当排出廃棄物のパトロール及び収集運搬の実施
- ・ごみ集積所の適正管理
- ・地域の環境美化活動に伴う収集運搬などの支援

### ・事業の成果と課題

#### 指標の達成度

- ・南区の家庭から排出されたごみ・資源物を適正な処理を行った。
- ・南区の連絡ごみ、小型家電の回収を行った。
- ・不法投棄、不当排出廃棄物のパトロールを毎日行い、住環境の環境美化に努めた。
- ・ごみ集積所の適正管理を行った。
- ・地域の環境美化活動に伴う収集運搬などの支援を行った。

### ・事業の改善と見直し

#### 実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

- ・平成27年7月から環境部再編により、北清掃事業所の業務が一部移管されたが、効率のよい収集体制を確立することができた。

#### 今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

- ・平成27年7月に環境部再編により、北清掃事業所で行っていた、中区の連絡ごみの収集運搬業務、小型家電回収業務及びみどりのリサイクルの平日受入業務が移管(管理番号:04 01 03 05 01541000 01分)され、それに伴う職員が増員された。

### ・事業の分類

大分類

細分類

**事業シート** (事業名) 資源物処理施設運営事業 **【完了】**

◇事業目的・事業対象

ペットボトル減容施設について、平成27年度から民間施設へ委託されたことにより、老朽化した施設を解体する。

◇事業の概要

・現施設(事務所棟、減容施設)を平成27年12月までに解体し更地とする。  
 ・跡地の活用方法を検討する。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
平成9年度	平成27年度	一般会計	自治事務(法令義務)	容器包装リサイクル法	—	—	—

◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	9,083	
	決算	5,591	
	国・県支出		
	市債		
	その他		
	一般財源	5,591	
	一般会計繰入金		
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)		700	
人工	正規	0.1	
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤		

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
ペットボトル減容施設解体工事進捗率(%)				—	
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	100				—
実績値	100				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

平成28年度

(管理番号)  
04 01 03 04 01541000

(担当課)  
南清掃事業所

(責任者)  
水野 明人

(作成日)  
平成 28 年 7 月 1 日

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

- ・現施設(事務所棟、減容施設)を平成27年12月までに解体し更地とする。
- ・跡地の活用方法を検討する。

・事業の成果と課題

指標の達成度

- ・ペットボトル減容施設を解体し、敷地全体を更地とした。
- ・更地となった跡地については、自己搬入される可燃ごみ、剪定枝等の受入場所とするための計画を策定し、平成28年度中に整備を行うこととした。

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

- ・ペットボトル減容施設を解体し、更地とした。

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

・事業の分類

大分類

細分類



# 政策シート

(政策名) 環境に配慮した資源循環型社会の構築

(予算費目名) 北清掃事業所費

(総合計画体系)

「分野」 環境・エネルギー

30年後の姿 豊かな自然に恵まれ、環境への負荷を抑えたエネルギーに対する不安のない暮らしや企業活動が送られている。

10年後の目標

- ごみの減量や資源化、自然環境の保全に取り組み、環境負荷の少ないライフスタイルが定着している。
- 再生可能エネルギー等が広く導入されるとともに、建物などのエネルギーの最適利用が進み、エネルギー自給率が高まっている。

## ◆基本政策 環境と共生した持続可能な社会の実現

### ◇政策の概要

一般廃棄物処理基本計画に基づき、中区で発生する連絡ごみを収集し、適正に処理する。また、地域の環境美化活動を支援していく。

### ◇政策のコスト(千円)

	H27	H28
予算	3,490	
決算	3,325	
人件費(A)	107,200	
報酬(B)		
年間経費(予算又は決算+A+B)	110,525	

### ◇政策の指標

政策指標	単位	H36 目標値	年度	H27	H28
みどりのリサイクル受入件数	件	-	目標	3000	
			実績	7632	
			目標		
			実績		
			目標		
			実績		

### ◇平成27年度の政策評価(政策の概要)

一般廃棄物処理基本計画に基づき、中区で発生する連絡ごみを収集し、適正に処理する。また、地域の環境美化活動を支援していく。

### ◇平成27年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗>	達成
	<ul style="list-style-type: none"> <li>一般廃棄物処理基本計画に基づき、中区で発生する連絡ごみを収集し、適正に処理した。</li> <li>地域の環境美化活動を支援した。</li> </ul>

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	ごみ収集事業				○							
2												
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計												

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

# 事業シート (事業名) ごみ収集事業

【完了】

## ◇事業目的・事業対象

7月より環境部の組織改正に伴い、元北清掃事業所管内(中区)の連絡ごみの収集運搬を南清掃事業所で実施する。また、7月よりみどりのリサイクル用コンテナを南清掃事業所に設置し、リサイクル事業を推進する。

## ◇事業の概要

- ・地域(中区)の環境美化活動による廃棄物の収集運搬
- ・連絡ごみ(中区)の収集運搬
- ・家庭から出た剪定枝等の回収「みどりのリサイクル」事業

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
昭和49年度	平成27年度	一般会計	自治事務(法令義務)	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	-	-	-

## ◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	3,490	
	決算	3,325	
	国・県支出		
	市債		
	その他		
	一般財源	3,325	
	一般会計繰入金		
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)		107,200	
人工	正規	14.0	
	再任用(h31)	1.0	
	再任用(h26)		
	非常勤	2.0	

## ◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
みどりのリサイクル受入件数(件)				-	
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	3000				
実績値	7632				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

平成28年度

(管理番号)  
04 01 03 05 01541000

(担当課)  
南清掃事業所

(責任者)  
水野 明人

(作成日)  
平成 28 年 7 月 1 日

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

- ・地域(中区)の環境美化活動による廃棄物の収集運搬
- ・連絡ごみ(中区)の収集運搬
- ・家庭から出た剪定枝等の回収「みどりのリサイクル」事業

・事業の成果と課題

指標の達成度

達成

- ・地域(中区)の環境美化活動による廃棄物の収集運搬を行った。
- ・連絡ごみ(中区)の収集運搬を行った。
- ・北清掃事業所の移転に伴い、7月からみどりのリサイクル事業は受入場所を南清掃事業所へ移すこととなったことから、6月までで年間目標値を上回る3,662件もの受入件数となった。

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目  終了 小項目  /  事業費  人工

- ・平成27年7月に環境部再編により、この事業は南清掃事業所費のごみ収集事業(管理番号:04 01 03 04 1541000 01)へ移管された。

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

・事業の分類

大分類  事業推進

細分類  環境衛生

# 政策シート (政策名) 環境に配慮した資源循環型社会の構築

(予算費目名) 平和清掃事業所費

(総合計画体系)

「分野」 環境・エネルギー

30年後の姿 豊かな自然に恵まれ、環境への負荷を抑えたエネルギーに対する不安のない暮らしや企業活動が送られている。

10年後の目標

- ごみの減量や資源化、自然環境の保全に取り組み、環境負荷の少ないライフスタイルが定着している。
- 再生可能エネルギー等が広く導入されるとともに、建物などのエネルギーの最適利用が進み、エネルギー自給率が高まっている。

## ◆基本政策 環境と共生した持続可能な社会の実現

### ◇政策の概要

○ごみ関連機関と連携を図りながら、一般廃棄物(ごみ)の分別の徹底と減量を推進する。  
 ○不法投棄、不当排出対策、集積所の管理など、安全で衛生的な住環境を維持するため、環境美化活動を推進する。

### ◇政策のコスト(千円)

	H27	H28
予算	533,314	535,995
決算	532,538	
人件費(A)	134,040	108,600
報酬(B)		
年間経費(予算又は決算+A+B)	666,578	644,595

### ◇政策の指標

政策指標	単位	H36 目標値	年度	H27	H28
不法投棄、不当排出廃棄物パトロール実施率	%	100	目標	91	92
			実績	92	
			目標		
			実績		
			目標		
			実績		

### ◇平成27年度の政策評価(政策の概要)

○ごみ関連機関と連携を図りながら、一般廃棄物(ごみ)の分別の徹底と減量を推進する。  
 ○不法投棄、不当排出対策、集積所の管理など、安全で衛生的な住環境を維持するため、環境美化活動を推進する。

### ◇平成27年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗> 計画通り

・自治会等と連携して、ごみの分別、不法投棄ごみの回収や美化活動に努めたことにより、地域の公衆衛生の向上に寄与することができた。

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	ごみ収集事業					556,120	449,320	15.0	0.5			
2	資源物処理事業					88,475	86,675		0.5			
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						644,595	535,995	15.0	1.0			

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

# 事業シート (事業名) ごみ収集事業

## ◇事業目的・事業対象

家庭から排出されるごみを衛生的に収集運搬することにより市民生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図る。

## ◇事業の概要

○家庭から排出されるごみの収集運搬業務を行う委託業者に対し衛生的かつ適正に業務を行うよう指導徹底する。

対象区域: 西区、北区

○不法投棄ごみや自治会等が行う環境美化活動に伴う収集ごみの早期回収により地域と連携して環境美化に努める。

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
明治44年度		一般会計	自治事務(法令義務)	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	—	—	—

## ◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	446,626	449,320
	決算	445,851	
	国・県支出		
	市債		
	その他		
	一般財源	445,851	449,320
	一般会計繰入金		
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)		133,060	106,800
人工	正規	17.5	15.0
	再任用(h31)	0.6	0.5
	再任用(h26)		
	非常勤	3.0	

## ◇事業の指標(H30: 重点戦略最終年度、H31: 総合戦略最終年度、H36: 基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
不法投棄、不当排出廃棄物パトロール実施率(%)				—	
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	91	92	94	95	100
実績値	92				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

平成28年度

(管理番号)  
04 01 03 06 01545000

(担当課)  
平和清掃事業所

(責任者)  
山中 信次

(作成日)  
平成 28 年 7 月 1 日

## ◇平成27年度の事業評価

### ・平成27年度の事業の概要

○家庭から排出されるごみの収集運搬業務を行う委託業者に対し衛生的かつ適正に業務を行うよう指導徹底する。

対象区域:西区、北区

○不法投棄ごみや自治会等が行う環境美化活動に伴う収集ごみの早期回収により地域と連携して環境美化に努める。

### ・事業の成果と課題

指標の達成度

・全業務日257日中、不法投棄219日(85%)、不当排出257日(100%)、平均92.5%と、目標値91%を超えるパトロールを実施することができた。

### ・事業の改善と見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

・委託業者に対する指導徹底により適正な業務を遂行することができ、市民サービスの向上に繋がった。  
・自治会等と連携して、ごみの分別、不法投棄ごみの回収や美化活動に努めたことにより、地域の公衆衛生の向上に繋がった。

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

みどりのリサイクルや地域の環境美化活動などに伴う収集運搬業務が増加する一方で、逆に職員数は年々減少することから、事業の質を維持する見直しが必要である。

### ・事業の分類

大分類

細分類



# 事業シート (事業名) 資源物処理事業

## ◇事業目的・事業対象

○ペットボトル、プラスチック製容器包装及びびん類の中間処理(圧縮、選別、異物除去等)を行い、資源物の適正活用を図る。  
 ○容器包装廃棄物の排出を抑制し、ごみ処理による環境への負荷を軽減するとともに限りある資源を有効活用する。

## ◇事業の概要

○家庭から排出されるペットボトル及びプラスチック製容器包装の中間処理を専門業者に委託し、資源物の適正処理を行う。  
 対象区域: 中区、西区、北区  
 ○家庭から排出されるびん類の中間処理を専門業者に委託し、資源物の適正処理を行う。  
 対象区域: 天竜区を除く区域

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
明治44年度		一般会計	自治事務(法令義務)	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	—	—	—

## ◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	86,688	86,675
	決算	86,687	
	国・県支出		
	市債		
	その他		
	一般財源	86,687	86,675
	一般会計繰入金		
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)		980	1,800
人工	正規	0.1	
	再任用(h31)		0.5
	再任用(h26)		
	非常勤	0.1	

## ◇事業の指標(H30: 重点戦略最終年度、H31: 総合戦略最終年度、H36: 基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
				—	
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

○家庭から排出されるペットボトル及びプラスチック製容器包装の中間処理を専門業者に委託し、資源物の適正処理を行う。

対象区域: 中区、西区、北区

○家庭から排出されるびん類の中間処理を専門業者に委託し、資源物の適正処理を行う。

対象区域: 天竜区を除く区域

・事業の成果と課題

指標の達成度

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目  現状 小項目  /  事業費  現状 人工  現状

・改善、見直しの余地なし。

今後の方向性

大項目  現状 小項目  /  事業費  現状 人工  現状

・改善、見直しの余地なし。

・事業の分類

大分類  事業推進

細分類  環境衛生

# 政策シート (政策名) 環境に配慮した資源循環型社会の構築

(予算費目名) 浜北環境事業所費

(総合計画体系)

「分野」 環境・エネルギー

30年後の姿 豊かな自然に恵まれ、環境への負荷を抑えたエネルギーに対する不安のない暮らしや企業活動が送られている。

10年後の目標

- ごみの減量や資源化、自然環境の保全に取り組み、環境負荷の少ないライフスタイルが定着している。
- 再生可能エネルギー等が広く導入されるとともに、建物などのエネルギーの最適利用が進み、エネルギー自給率が高まっている。

## ◆基本政策 環境と共生した持続可能な社会の実現

### ◇政策の概要

一般廃棄物処理基本計画に基づき、浜北区内で発生する一般廃棄物(ごみ)の減量、分別収集を徹底し、衛生的に処理する。  
 また、不法投棄、不当排出廃棄物のパトロールや啓発活動を行い、安全かつ衛生的な地域環境を維持するための環境美化活動を推進する。

### ◇政策のコスト(千円)

	H27	H28
予算	238,160	249,431
決算	236,407	
人件費(A)	187,840	207,340
報酬(B)		
年間経費(予算又は決算+A+B)	424,247	456,771

### ◇政策の指標

政策指標	単位	H36 目標値	年度	H27	H28
浜北区内の家庭系一般廃棄物の内、可燃・不燃ごみの区民1人1日あたりの排出量	g	465	目標	482	480
			実績	484.5	
区内におけるリサイクル率(%)【集団回収・緑のリサイクル・小型家電を除く資源ごみの量/ごみの排出量】	%	20	目標	10	11
			実績	7.4	
			目標		
			実績		

### ◇平成27年度の政策評価(政策の概要)

一般廃棄物処理基本計画に基づき、浜北区内で発生する一般廃棄物(ごみ)の減量、分別収集を徹底し、衛生的に処理する。  
 また、ごみ減量と資源の有効利用の観点から、市民が活発に事業参加することにより、市民協働による資源循環型社会の形成を目指す。

### ◇平成27年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗> 遅れている

ごみ減量の推進については、1人1日あたりのごみ排出量の目標値の99.5%であり、概ね計画通り達成することができた。

しかし、資源循環型社会の形成に向けてのリサイクルの推進の取り組みについては、目標値の74%であり、引き続き啓発活動を進め目標達成を目指す。

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	ごみ収集事業					348,707	205,127	20.4		0.3		
2	資源物処理事業					84,894	43,434	3.7	2.0	0.2	2.8	
3	浜北環境事業所運営経費(一般諸経費のみ)					23,170	870	3.0		0.5		
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						456,771	249,431	27.1	2.0	1.0	2.8	

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

# 事業シート (事業名) ごみ収集事業

## ◇事業目的・事業対象

清潔な生活環境の保全を図るため、浜北区の家庭から排出されるごみを適正に収集運搬する。

## ◇事業の概要

- ・浜北区の家庭から排出されるごみの効率的かつ衛生的な収集運搬
- ・不法投棄、不当排出廃棄物のパトロール及び収集運搬の実施
- ・ごみ集積所の適正管理
- ・ごみ収集運搬業者への適切な指導

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
昭和49年度	—	一般会計	自治事務(法令義務)	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	—	—	—

## ◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	193,943	205,127
	決算	192,525	
	国・県支出		
	市債		
	その他		300
	一般財源	192,525	204,827
	一般会計繰入金		
人件費(報酬等) (千円)			
人件費 (千円)		115,580	143,580
人工	正規	16.4	20.4
	再任用(h31)		
	再任用(h26)	0.3	0.3
	非常勤		

## ◇事業の指標(H30: 重点戦略最終年度、H31: 総合戦略最終年度、H36: 基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
浜北区内の家庭系一般廃棄物の内、可燃・不燃ごみの区民1人1日あたりの排出量(g)					
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	482	480		473	465
実績値	484.5				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

平成28年度

(管理番号)  
04 01 03 07 01547000

(担当課)  
浜北環境事業所

(責任者)  
河合 信義

(作成日)  
平成 28 年 7 月 1 日

### ◇平成27年度の事業評価

#### ・平成27年度の事業の概要

- ・浜北区内の家庭から排出されるごみの効率的かつ衛生的な収集運搬
- ・浜北区東区内の家庭から排出される連絡ごみの収集運搬
- ・不法投棄、不当排出廃棄物のパトロール及び収集運搬の実施
- ・ごみ集積所の適正管理
- ・ごみ収集運搬業者への適切な指導

#### ・事業の成果と課題

##### 指標の達成度

浜北区内の家庭系一般廃棄物の内、可燃・不燃ごみの1人1日あたりのごみ排出量は目標値の99.5%であり、概ね計画通り実施することができた。

#### ・事業の改善と見直し

##### 実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

平成27年7月に北清掃事業所の廃止に伴い、①北清掃の直営収集業務(東区内の連絡ごみの収集運搬等)を引き継ぎ実施したことによる業務の増加、②北清掃事業所からの正規職員の増があった。

##### 今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

現在、祝日における連絡ごみ収集事業については、費用対効果の観点での実施方法若しくは実施するかどうかを含めての検討を行う。

#### ・事業の分類

大分類

細分類

# 事業シート (事業名) 資源物処理事業

## ◇事業目的・事業対象

ごみ減量と資源の有効利用の観点から、市民が活発に事業参加することにより、市民協働による資源循環型社会の形成を目指す。

## ◇事業の概要

- ・浜北区の家庭から排出される資源物の収集運搬
- ・資源物の選別、圧縮・減容処理
- ・資源物の再商品化を図る
- ・資源物収集運搬処理委託業者への適切な指導
- ・市民への資源ごみについての啓発

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
平成9年度	—	一般会計	自治事務(法令義務)	容器包装リサイクル法	—	—	—

## ◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	43,499	43,434
	決算	43,384	
	国・県支出		
	市債		
	その他		
	一般財源	43,384	43,434
	一般会計繰入金		
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)		53,460	41,460
人工	正規	3.7	3.7
	再任用(h31)	3.0	2.0
	再任用(h26)	0.2	0.2
	非常勤	5.8	2.8

## ◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
区内におけるリサイクル率(%)【集団回収・緑のリサイクル・小型家電を除く資源ごみの量/ごみの排出量】				—	—
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	10%	11%		13%	20%
実績値	7.40%				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

- ・浜北区の家庭から排出される資源物の収集運搬
- ・資源物の選別、圧縮・減容処理
- ・資源物の再商品化を図る
- ・資源物収集運搬処理委託業者への適切な指導
- ・市民への資源ごみについての啓発

・事業の成果と課題

指標の達成度

達成率74%であるが、資源ごみとするか、燃えるごみ若しくは燃えないごみとして排出するかは、市民一人ひとりの意識による。この点についてさらに啓発を行い、資源ごみの意識を醸成する必要がある。

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

平成27年7月、北清掃事業所の廃止により、再任用職員の配置換えに伴う職員の増員があった。

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

平成28年度については、非常勤職員の行っていた業務の一部をシルバー人材センターに委託する。事業の質とサービスは落とさずに、経費・人工の削減が見込まれる。これにより、非常勤職員3名、再任用職員1名の計4名の削減ができた。

・事業の分類

大分類

細分類



# 事業シート (事業名) 浜北環境事業所運営経費(一般諸経費のみ)

◇事業目的・事業対象

--

◇事業の概要

--

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
					-		

◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	718	870
	決算	498	
	国・県支出		
	市債		
	その他		
	一般財源	498	870
	一般会計繰入金		
人件費(報酬等) (千円)			
人件費 (千円)		18,800	22,300
人工	正規	2.5	3.0
	再任用(h31)		
	再任用(h26)	0.5	0.5
	非常勤		

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
				-	
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

平成28年度

(管理番号)  
04 01 03 07 01547000

(担当課)  
浜北環境事業所

(責任者)  
河合 信義

(作成日)  
平成 28 年 7 月 1 日

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

・事業の成果と課題

指標の達成度

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

・事業の分類

大分類

細分類

# 政策シート

(政策名) 環境に配慮した資源循環型社会の構築

(予算費目名) 北清掃事業所費

(総合計画体系)

「分野」 環境・エネルギー

30年後の姿 豊かな自然に恵まれ、環境への負荷を抑えたエネルギーに対する不安のない暮らしや企業活動が送られている。

10年後の目標

- ごみの減量や資源化、自然環境の保全に取り組み、環境負荷の少ないライフスタイルが定着している。
- 再生可能エネルギー等が広く導入されるとともに、建物などのエネルギーの最適利用が進み、エネルギー自給率が高まっている。

## ◆基本政策 環境と共生した持続可能な社会の実現

### ◇政策の概要

一般廃棄物処理基本計画に基づき、東区で発生する家庭系一般廃棄物の内、連絡ごみの収集運搬を行い衛生的に処理し、安全かつ衛生的な環境を維持する。併せて、東区地域の環境美化活動を支援していく。

### ◇政策のコスト(千円)

	H27	H28
予算	2,590	
決算	1,958	
人件費(A)	28,000	
報酬(B)		
年間経費(予算又は決算+A+B)	29,958	

### ◇政策の指標

政策指標	単位	H36 目標値	年度	H27	H28
東区内におけるみどりのリサイクル受入件数(件)	件	2700	目標	1350	
			実績	675	
			目標		
			実績		
			目標		
			実績		

### ◇平成27年度の政策評価(政策の概要)

一般廃棄物処理基本計画に基づき、東区で発生する家庭系一般廃棄物の内、連絡ごみの収集運搬を行い衛生的に処理し、安全かつ衛生的な環境を維持する。併せて、東区地域の環境美化活動を支援していく。

### ◇平成27年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗> 達成

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	ごみ収集事業				○							
2												
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計												

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

# 事業シート (事業名) ごみ収集事業

【完了】

## ◇事業目的・事業対象

北清掃事業所管内の一部(東区)の連絡ごみを、生活環境の保全上支障が生じないように収集運搬を実施する。また、緑のリサイクルを推進するための回収を実施する。

## ◇事業の概要

- 東区の環境美化活動による廃棄物の収集運搬
- 連絡ごみ等の収集運搬
- 家庭から出た剪定枝等の回収「みどりのリサイクル」事業

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
昭和49年度	平成27年度	一般会計	自治事務(法令義務)	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	-	-	-

## ◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	2,590	
	決算	1,958	
	国・県支出		
	市債		
	その他		
	一般財源	1,958	
	一般会計繰入金		
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)		28,000	
人工	正規	4.0	
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤		

## ◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
みどりのリサイクル受入件数(件)				-	
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	1350				2700
実績値	675				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

平成28年度

(管理番号)  
04 01 03 08 01547000

(担当課)  
浜北環境事業所

(責任者)  
河合 信義

(作成日)  
平成 28 年 7 月 1 日

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

- ・東区の環境美化活動による廃棄物の収集運搬
- ・連絡ごみ等の収集運搬
- ・家庭から出た剪定枝等の回収「みどりのリサイクル」事業

・事業の成果と課題

指標の達成度

平成27年7月、北清掃事業所の廃止に伴い浜北環境事業所で業務を引き継ぎ実施  
平成28年度以降について、北清掃事業所費のごみ収集事業は、浜北清掃事業所の事業費のなかで対応するため、本事業は達成とする。

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

北清掃事業所費のごみ収集事業は、浜北環境事業所費で行なっていく。

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

・事業の分類

大分類

細分類

# 政策シート (政策名) 環境に配慮した資源循環型社会の構築

(予算費目名) 天竜環境事業所費

(総合計画体系)

「分野」 環境・エネルギー

30年後の姿 豊かな自然に恵まれ、環境への負荷を抑えたエネルギーに対する不安のない暮らしや企業活動が送られている。

10年後の目標

- ごみの減量や資源化、自然環境の保全に取り組み、環境負荷の少ないライフスタイルが定着している。
- 再生可能エネルギー等が広く導入されるとともに、建物などのエネルギーの最適利用が進み、エネルギー自給率が高まっている。

## ◆基本政策 環境と共生した持続可能な社会の実現

### ◇政策の概要

一般廃棄物処理基本計画により、市内で発生する一般廃棄物(ごみ)の減量、分別を徹底し、衛生的に収集運搬処理する。

### ◇政策のコスト(千円)

	H27	H28
予算	364,444	319,250
決算	358,662	
人件費(A)	140,800	134,800
報酬(B)		
年間経費(予算又は決算+A+B)	499,462	454,050

### ◇政策の指標

政策指標	単位	H36 目標値	年度	H27	H28
天竜区内の家庭系可燃一般廃棄物の区民1人1日あたりの排出量	g	439	目標	447	447
			実績	483	
天竜ごみ処理工場焼却休止に伴う閉鎖業務	%	—	目標	100	—
			実績	100	
			目標		
			実績		

### ◇平成27年度の政策評価(政策の概要)

一般廃棄物処理基本計画により、市内で発生する一般廃棄物(ごみ)の減量、分別を徹底し、衛生的に収集運搬処理する。

### ◇平成27年度の政策評価(政策の進捗・課題)

＜進捗＞  計画通り

市内で発生する一般廃棄物(ごみ)の減量、分別を徹底するように指導できた。また、天竜ごみ処理工場の焼却休止に伴う閉鎖業務を適切に実施した。

◇政策実現のために実施する事業一覧

No.	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	ごみ収集事業					420,900	301,200	14.1	3.5		3.0	
2	資源物処理事業					24,205	15,425	1.1	0.3			
3	ごみ焼却施設運営事業				○							
4	天竜環境事業所運営経費(一般諸経費のみ)					8,945	2,625	0.8	0.2			
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						454,050	319,250	16.0	4.0		3.0	

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800



# 事業シート (事業名) ごみ収集事業

## ◇事業目的・事業対象

家庭から排出されるごみを安全・衛生的に収集運搬する。

## ◇事業の概要

- ・天竜区の家庭から排出されるごみを、安全衛生的に収集運搬を行う。
- ・不法投棄、不当排出廃棄物の収集運搬を行う。
- ・ごみ集積所の適正管理を行う。
- ・ごみ収集運搬業者への適切な指導を行う。

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
昭和45年度	—	一般会計	自治事務(法令義務)	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	—	—	—

## ◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	302,794	301,200
	決算	299,182	
	国・県支出		
	市債		
	その他		1,785
	一般財源	299,182	299,415
	一般会計繰入金		
人件費(報酬等) (千円)			
人件費 (千円)		56,800	119,700
人工	正規	6.0	14.1
	再任用(h31)	1.0	3.5
	再任用(h26)		
	非常勤	4.0	3.0

## ◇事業の指標(H30: 重点戦略最終年度、H31: 総合戦略最終年度、H36: 基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
天竜区内の家庭系一般廃棄物の可燃ごみ1人1日あたりの排出量(g)				—	—
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	447	447	445	444	439
実績値	483				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

平成28年度

(管理番号)  
04 01 03 09 01549000

(担当課)  
天竜環境事業所

(責任者)  
川島 孝司

(作成日)  
平成 28 年 7 月 1 日

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

- ・天竜区の家庭から排出されるごみを、安全衛生的に収集運搬を行う。
- ・不法投棄、不当排出廃棄物の収集運搬を行う。
- ・ごみ集積所の適正管理を行う。
- ・ごみ収集運搬業者への適切な指導を行う。

・事業の成果と課題

指標の達成度

目標値に対して増加した原因を調査する。

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

閉鎖業務に伴いごみピット内の残渣を処理したため一時的にごみ量が増えた。

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

収集体制の見直しを検討する。

・事業の分類

大分類

細分類

# 事業シート (事業名) 資源物処理事業

## ◇事業目的・事業対象

ごみ減量と資源の有効利用の観点から、市民と協働による資源循環型社会の形成を目指す。

## ◇事業の概要

- 資源物(プラスチック容器包装・ペットボトル)を選別、圧縮、減容処理する。
- 資源物(プラスチック容器包装・ペットボトル)を再商品化する。

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
平成17年度	—	一般会計	自治事務(法令義務)	容器包装リサイクル法	—	—	—

## ◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	15,442	15,425
	決算	15,442	
	国・県支出		
	市債		
	その他		
	一般財源	15,442	15,425
	一般会計繰入金		
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)		35,000	8,780
人工	正規	5.0	1.1
	再任用(h31)		0.3
	再任用(h26)		
	非常勤		

## ◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
プラスチック容器包装の再商品化率(%)				—	
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	2.4	2.9	3.0	3	3.0
実績値	2.8				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

平成28年度

(管理番号)  
04 01 03 09 01549000

(担当課)  
天竜環境事業所

(責任者)  
川島 孝司

(作成日)  
平成 28 年 7 月 1 日

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

- ・資源物(プラスチック容器包装・ペットボトル)を選別、圧縮、減容処理する。
- ・資源物(プラスチック容器包装・ペットボトル)を再商品化する。

・事業の成果と課題

指標の達成度

進んでいる

(平成27年度)

ごみ分別の啓発活動により、区内のごみ総収集量に対しプラスチック容器包装・ペットボトルの収集量が増え再商品化業者への引渡量が目標を上回ることができた。

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

分別指導を徹底する。

・事業の分類

大分類

細分類

**事業シート** (事業名) **ごみ焼却施設運営事業** 【完了】

◇事業目的・事業対象

ごみ処理施設の適正な運営維持管理をする。

◇事業の概要

対象施設:天竜ごみ処理工場  
 ・平成26年度末で休止した焼却施設の閉鎖業務を委託する。  
 ・適正に施設の維持管理を行う。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
平成17年度	—	一般会計	自治事務(法令義務)	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	—	—	—

◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	46,208	
	決算	44,038	
	国・県支出		
	市債		
	その他	1,697	
	一般財源	42,341	
	一般会計繰入金		
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)		49,000	
人工	正規	7.0	
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤		

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
焼却休止に伴う閉鎖業務(%)				—	
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	100				
実績値	100				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

平成28年度

(管理番号)  
04 01 03 09 01549000

(担当課)  
天竜環境事業所

(責任者)  
川島 孝司

(作成日)  
平成 28 年 7 月 1 日

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

対象施設:天竜ごみ処理工場

- ・平成26年度末で休止した焼却施設の閉鎖業務を委託する。
- ・適正に施設の維持管理を行う。

・事業の成果と課題

指標の達成度

達成

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

・事業の分類

大分類

細分類

# 事業シート (事業名) 天竜環境事業所運営経費(一般諸経費のみ)

## ◇事業目的・事業対象

天竜環境事業所の業務を円滑に運営していく。

## ◇事業の概要

- ・予算、庶務等に関する一般的な事務の実施。
- ・周辺住民との連絡調整の実施。
- ・事業所内の計量施設等の維持管理。

## ◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
平成17年度	—	一般会計	自治事務(その他)		—		

## ◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算		2,625
	決算		
	国・県支出		
	市債		
	その他		
	一般財源		2,625
	一般会計繰入金		
人件費(報酬等) (千円)			
人件費 (千円)			6,320
人工	正規		0.8
	再任用(h31)		0.2
	再任用(h26)		
	非常勤		

## ◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

平成28年度

(管理番号)  
04 01 03 09 01549000

(担当課)  
天竜環境事業所

(責任者)  
川島 孝司

(作成日)  
平成 28 年 7 月 1 日

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

・事業の成果と課題

指標の達成度

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目  小項目  /  事業費  人工

今後の方向性

大項目  小項目  /  事業費  人工

・事業の分類

大分類  管理・監視

細分類  運営経費(諸経費のみ)